

党市議団の一般質問

日本共産党市議団は、市民要求と公約実現に向けて一般質問を行いました。町田市議会ホームページで視聴できます。

南町田駅周辺整備で図書館の増設を

細野りゆう子市議は、南町田駅周辺拠点整備事業の鶴間公園と商業施設融合ゾーンの整備について質問。



鶴間公園の再整備に伴う雨水の処理について、周辺住民にたいへいな説明を求めるとともに、融合ゾーンに図書館の整備を求めました。図書館ではなく社団法人「まちライブラリー」を作ると部長が答弁。市民の要望に応えるべきです。また、金森地域のコミュニティバスの復活を求めました。道路幅員の狭さを理由に進まないのであれば管理者の許可で早急に運行できるように求めました。

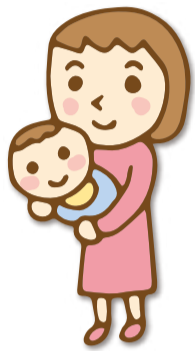
国民年金でも入れる特養ホームを求め、老朽化施設の建て替えの際にも多床室を整備するよう求めました。



細野りゆう子

未婚のひとり親にも「寡婦(夫)控除」みなし適用へ

佐々木とも子市議は、団地再生の進捗状況を質問。政策経営部長は、山崎団地内の旧忠生第6小学校はスポーツを中心とした健康増進関連拠点として活用し、具体的な整備計画に2018年度取り組んでいきたいと答弁。未婚のひとり親にも寡婦(夫)控除の「みなし適用」を実施すべきという質問には、子ども生活部長が、保育料算定に関する政令改正が9月1日に予定されており、改正後速やかにみなし適用ができるよう検討していく。学童保育クラブ育成料への適用も、今後研究する必要があるとしました。



子ども生活部長が、保育料算定に関する政令改正が9月1日に予定されており、改正後速やかにみなし適用ができるよう検討していく。学童保育クラブ育成料への適用も、今後研究する必要があるとしました。



佐々木とも子

みなさんの声が予算化されました

全小中学校の特別教室(約200教室)にエアコン設置完了へ

党市議団が繰り返し求めてきた小中学校へのエアコン設置が、今年度中にすべての特別教室(家庭科室や図工室など約200教室)で完了します。国の学校施設環境改善交付金や都の補助金を活用し、町田市も1/2を負担しています。子どもたちのことは後回しにできない課題です。一日の多くを過ごす学校の環境改善に、これからもみなさんとともに取り組んでいきます。



小規模保育園10園整備

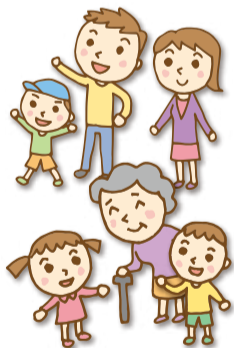
保育園の増設は待ったなしです。待機児童の集中している南・町田・鶴川地域に小規模保育園(0歳から2歳、定員19人)を一挙に10園整備する予算が計上されました。これらを含め2018年度は246人分の保育定員増を図り、町田市は2019年4月1日に待機児童ゼロを目指すとしています。党市議団は、保育サービスの質・量ともに拡充されるようこれからも頑張ります。



2018年4月1日開所の小規模保育園

ワゴン型バスで小山田桜台から検証運行継続

地域のみなさんと一緒に、路線バスなど公共交通の充実を求めてきましたが、小山田桜台・唐木田駅東・多摩南部地域病院への検証運行が、狭隘道路でも走行可能なワゴン車で継続実施されました。市内で初めて乗り継ぎ割引が導入され、小山田桜台で路線バスから乗り換えると100円で終点まで乗車できます。新たなバス停も設置され、路線バスの本格運行にむけて利用者の声を届けながら更なる改善を求めていきます。また利用者の多いバス停の上屋(町田木曾会館前、成瀬消防出張所前)とベンチ(やし台センター、鶴川台中央)が、今年度も2か所ずつ設置されることになりました。



検証運行のワゴン車

無料法律相談

毎月第2、第4水曜日 午後2時～

お気軽に

6月13日・27日(水)
7月11日・25日(水)
8月8日・22日(水)

市役所3階日本共産党会派室
*場所が変わることがあります。予約時にお確かめください。

要予約 ☎042(723)6312

「町田駅と鶴川駅をつなぐ室内プール経由小野路まわりバス路線を求める請願」 全会一致で採択

請願・意見書	日本共産党	自民党	市民クラブ	公明党	保守の会	諸派	結果
町田駅と鶴川駅をつなぐ室内プール経由小野路まわりバス路線を求める請願	○	○	○	○	○	○	採択
町田市立さるびあ図書館の存続を求める請願	○	○	○	○	○	○	採択
森友公文書改ざんの真相解明を求める意見書	◎	×	○	×	△	△	否決
公立小・中学校の給食費無償化を求める意見書	◎	△	○	○	×	×	否決
教員の長時間労働是正を求める意見書	◎	×	○	×	△	○	否決
「働き方改革」一括法案の国会提出を行わないことを求める意見書	◎	×	○	×	×	×	否決

提出-◎ 賛成-○ 一部賛成-△ 反対-×